

流山市は、増加率14.7%と県下トップを維持。TX沿線のマンション開発等により、2025年代初めに20万人を突破する見通し。

2045年の地域別将来推計人口(社人研発表)

適 要	総人口の増減比	75歳以上の割合	14歳以下の割合
全 国	対2015 ▼16.3%	21.4%	10.7%
千葉県	▼12.2%	20.7%	10.4%
流山市	14.7%	16.4%	14.0%

適 要	2015年(千人)	2045年(千人)	増減率(%)	県内順位
松戸市	483.5	433.7	▼10.3%	4
柏 市	413.9	406.7	▼1.7%	5
流山市	* 174.4	200.1	14.7%	7
浦安市	* 164.4	164.5	0.3%	9
木更津	* 134.1	135.2	0.8%	12
野田市	153.6	119.1	▼22.5%	14
我孫子	131.6	110.1	▼16.3%	15
鎌ヶ谷	108.9	99.9	▼8.3%	16
印西市	* 92.7	96.8	4.4%	17

2045年の人口推計は現時点では人口増加が続く千葉県にも衰退が近づく兆候。「交流人口の拡大」がキーワード。将来の旅客数が現在の2倍近くに増加する「成田効果」。東京外環道・圏央道などの高速道路網など整備拡充で、東京ディズニーリゾートや幕張メッセでのイベント等集客増が見込まれ、また留学生を積極的に受

け入れる大学や外国人を採用する企業も目立ってきている。

本年3月に流山市は、「次期総合計画における将来人口推計」をまとめ調査報告書を作成しました。当該「社人研」が発表した数字と本市推計とで差があり、これについて解説します。

摘 要	2015	2030	2045
国立社保人研究所	174.4千人	—	200.1千人
流山市人口推計調査	174.4千人	204.6千人	191.0千人

本市の推計は、出生・死亡等による自然動態と、転入・転出による社会動態があり、さらに大規模マンションの建設計画・TX沿線における土地区画整理事業などの開発による人口増(開発増人口)の影響などを、地域別(北部・中部・南部・東部)にそれぞれの特長(開発状況・スピード等)を踏まえたものである。ただし本市の推計は「高位」「中位」「低位」それぞれ推計し、2030・2045年は「中位推計」で表示しました。

流山市も早晚「人口減」の局面が到来するが、残念ながら外国人を招き寄せる企業も大学も観光資源も本市には多くありません。現在進行中の新川耕地での「物流拠点の開発」以外にどう対応策を準備すべきであろうか?大きな課題です!

流山スポーツフィールドの竣工

旧新川耕地スポーツフィールド売却後、新フィールドの完成を待ちわびていたサッカー・野球・ソフトボール・グランドゴルフ等の関係者の喜びが実現し、3月24日(土)、市長他関係者が隣席、竣工式が開催された。

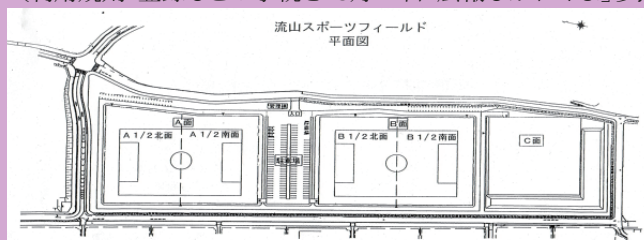
「流山スポーツフィールド」と命名され、4月1日からOPEN。市内最大規模で、多目的広場3面、163台収容可能な駐車場が利用できる。交通アクセスは、東武セントラルバス「南流山駅」「流山おおたかの森駅」発のバスにて「クリーンセンター」バス停下車徒歩3分。また、江戸川台西ルート「流山グリーンバス」で「ホットプラザ」下車徒歩3分と大変便利。

流山市少年サッカー連盟・白井栄一会長より、「市内の少年サッカーは現在7団体、幼稚園から小学生までが約600人、中

市内最大規模の屋外多目的広場完成!!

学生は約250人所属。新SFは少年サッカーコートが5面・少年野球3面もとれるので、市内の大会だけでなく県大会など規模の大きな大会開催が期待できる。関係者からサッカー・野球以外にも屋外スポーツが盛んになるといいですね」と喜びのご挨拶がありました。(市役所担当:スポーツ振興課)

(利用規則・登録などの手続き:3月21日「広報ながれやま」参照)



バレーボール・ファンに朗報!

関東大学男子一部バレーボールリーグ開催

今年もキッコーマンアリーナで関東大学男子一部バレーボールリーグ第7・8戦が開催されます。従来都内での開催のみでしたが、大学バレーボールに適した新体育館完成を期して本市での開催がスタート、2年目を迎えました。元気のよい大学生の本気の試合をぜひご覧ください。将来の日本代表の躍動ぶりをお楽しみください。スケジュールは、次の通り。

第7日	4月28日(土) 11:00	キッコーマンアリーナ	
Aコート	①駒沢大—順天堂	②早稲田—明治大	③日体大—中央大
Bコート	①筑波大—日本大	②東海大—国士館	③東京学芸—慶応大
第8日	4月29日(日) 11:00	キッコーマンアリーナ	
Aコート	①早稲田—中央大	②東海大—順天堂	③駒沢大—慶応大
Bコート	①筑波大—明治大	②日体大—日本大	③東京学芸—国士館